

令和 2 年度 保護者等向け 放課後等デイサービス評価表 集計結果

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	こころ遊園での対応等
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	5	0	1 階ホール、和室、2 階ホール、相談室を主に活動で使用しています。定員に対し、危険の無い十分なスペースを確保しています。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	3	0	職員全て保育士・児童指導員もしくは小学校教諭の資格を有し、外部の研修等にも参加し専門性を学んでいます。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	19	2	0	全館バリアフリー対応となっています。設備等で危険箇所や不便な点等お気づきの点ありましたら、いつでもご連絡ください。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 ⁱ が作成されているか	20	1	0	お家の方からの聞き取りを基に、職員で個別支援計画会議を行い、個別支援計画を作成しています。
	⑤	活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか	12	8	1	コロナということもあり、例年以上に活動の幅が狭くなってしまいました。状況を注視し安全に配慮しながら、プログラムが固定化しないように活動を計画していきたいと思えます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	12	5	事業所として交流の場を計画することはありませんでした。今後も子どもたちのニーズを判断しながら検討したいと思います。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	2	0	契約時に説明させていただいていますが、不明な点ありましたらいつでもご連絡ください。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	19	1	1	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	16	3	2	計画更新時期以外でも、面談をご希望の際はいつでもご連絡ください。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	11	6	保護者の皆さんの負担を考え、保護者会は開催していませんが、例年ですとセミナーや茶話会等で交流の場は提供しています。今年度はコロナの為、それらも開催出来ませんでしたが、状況を注視しながら検討していきます。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	6	1	苦情の申し立て先については、重要事項説明書に記載していますが、直接職員に伝えていただいても迅速に対応いたします。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	3	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	16	4	1	定期的な会報（こころだより）は年 4 回発行しています。（今年度は年 3 回の予定。）事業所の自己評価結果もホームページにて情報公開しています。

	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	3	0	個人情報の適切な管理を心掛けています。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	10	0	『事故・災害発生時の処理要綱』を法人で策定しており、事務室内で保管していましたが、周知・説明に関しては不十分でした。今後、周知・説明を徹底していきます。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	8	2	主に長期休みに児童発達支援事業、さくらぼ共生園と合同で避難訓練を行い、子どもたちにも参加してもらっている他、職員は毎月避難訓練、訓練用水消火器を使用した消火訓練を行っています。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15	6	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	14	7	0	

※チェックの未記入につきましては『どちらともいえない』に入れさせていただきました。

配布 24 部 回収 21 部 回収率 87.5%

ご意見 (○数字はチェック項目番号です)

- ② (どちらともいえない) どこまでの専門性なのかわからない。
↳※職員の配置基準については、利用児 10 名までは職員 2 名以上(「児童指導員または保育士、障害福祉サービスの経験者」が職員の半数以上)となっており、当事業所は資格保有者に関しても基準以上の配置となっています。設問の『専門性』は資格保有に関するものと捉えていますが、療育・支援についての専門性も深めていくことができるよう、研修等に参加しています。
- ⑥ (どちらともいえない) わからない。
- ⑥ (いいえ) 全然聞いたことがない。
↳※今後も積極的な交流は、子どもたちのニーズと職員の負担を考えると難しいと思います。地域社会の障がいに対する理解や、子どもたちへの刺激として大切であるとは思いますが、当事業所でも出来そうなことを、関係機関と連携しながら検討していきます。
- ⑩ (いいえ) コロナが流行する前から、保護者同士の交流など保護者の活動に対する発信、話を聞いたことがない。
↳※(ころころ遊園での対応等に記載)
- ⑪ (どちらともいえない) わからない。
↳※重要事項説明書に記載の通り、苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して適切に解決出来るよう努めています。また、直接職員に申し出ていただいた場合も、苦情受付担当者へ報告し、職員間でも情報を共有して、解決、再発防止に努めています。
- ⑭ (どちらともいえない) わからない。
↳※全職員が事業所内研修にて個人情報の保護について研修を受けています。気のゆるみ等で管理が疎かにならないよう、今後も注意していきます。
- ⑮ (どちらともいえない) わからない。
↳※利用契約時にお伝えはしていましたが、周知が不十分でした。事件・事故・災害等が発生した場合は、利用者の安全を第一とし、利用者を守るための措置を取ることや、園長に報告し指示を仰ぐこと等が記載されています。詳しい内容をご覧になりたい方は、職員までご連絡ください。
- ⑯ (どちらともいえない) わからない。
↳※(ころころ遊園での対応等に記載) 放課後等デイサービス利用のお子さんが参加できるのは年 3 回程度なので、訓練に参加されたことのない方も多くいらっしゃいます。現在は合同ですが、放課後等デイサービス単独での避難訓練の実施も検討しています。
- ⑰ (はい) 休日から翌週の利用を楽しみにしています。
(はい) 家が一番ではありますが、楽しんでいるようです。
- ⑱ (はい) 急な利用のお願いなどにも対応していただき、とても助かっています。
(はい) いつもありがとうございます。とても満足しております。

令和元年度実施のアンケートでのご意見（抜粋）

- ① （どちらともいえない）十分に確保されていると言われると、十分かわからない。
- ② （はい）利用児童・生徒数などがわからないので適切であるだろうと思っています。
（※今年度の1日のご利用人数は平均10名前後、支援者は7～8名で支援しています。）
- ⑥ （どちらともいえない）ころころ遊園の中の異学年との交流で、充分情緒は発達するのではないかと思います。
- ⑩ （どちらともいえない）心配ごとは専門のスタッフの方にご相談もできると思うので、保護者同士にどのような連携を求めているのでしょうか。ポケットピース等の活動のお手紙をいただくことで、支援して頂いていると感じています。
- ⑬ （どちらともいえない）訓練は利用生徒も含むのか、園のみなのかわかりません。安全面に配慮していただき、公園等への避難など考えていただいていると思います。（利用の有無にかかわらず）連絡帳の月初めあたりに訓練の予定など記載いただければ。
- ⑱ （どちらともいえない）長期休みの利用時間がもう少し長いと助かる。